

内科Ⅱに、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 自己免疫疾患における好中球細胞外トラップの役割

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 中沢 大悟 (内科Ⅱ・特任助教)

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 中沢 大悟 (内科Ⅱ・特任助教)

[共同研究機関名・研究責任者名]

市立札幌病院 (施設責任者：島本真実子 腎臓内科 医長)

NTT 東日本札幌病院 (施設責任者：眞岡知央 腎臓内科 医長)

JCHO 北海道病院 (施設責任者：楠由宏 腎臓内科 医師)

[研究の目的] 血管炎、SLE などの自己免疫疾患の治療法の向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

血管炎、全身性エリテマトーデス (SLE)、ならびに糸球体腎炎の患者さんで、2010 年 1 月 1 日から 2018 年 12 月 31 日の間に研究用の血液の保管に同意された方

○利用する検体・カルテ情報

検体：血液

カルテ情報：年齢、性別、診断名、検査結果 (血液検査、尿検査、CT 検査)

[研究実施期間] 実施許可日～2020年12月31日 (登録締切日：2020年11月30日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

電話 011-706-5915

北海道大学病院内科Ⅱ 担当医師 中沢 大悟